

その他の総合対策外来種



この写真は田口哲氏より提供頂いた写真です。

ソウギョは水草を除草する目的で各地で放流された。国内では利根川水系のみ定着する。

コイ科 ソウギョ属

【全長】 150cm

ソウギョ

学名： *Ctenopharyngodon idellus*

分布域

原産地は中国とアムール川。
日本では利根川水系でのみ繁殖。

生息域

大きな河川の中流～下流域
湖や大きな沼など。



北潟湖で採集された成魚。2020年5月

コイをほっそりさせた様な体形の巨大魚。頭部は丸く、口髭は無い。体色は背面側が青灰色で腹面側が銀白色。鱗の外縁は黒く縁取られ、網目模様に見える。食性は草食性で主に水草などを食べる。過去に水草の除草を目的で、各地に放流された。その一部が今も生き残っている。寿命は非常に長い。最大全長は1m50cm。日本では利根川水系だけで自然繁殖している。飼育下では甲殻類などの動物質の餌も食べる。中国原産の外来魚で、**その他の総合対策外来種**に指定されている。

水槽での飼育は、幼魚に於いて比較的容易。性格は温和で、飼育し易い。ペットショップ等でも幼魚が販売されている。

外来種

純淡水魚

※福井県内でも稀に大型の成魚が捕まりニュースになる。過去に除草目的で放流されたものの生き残りだろう。県内の自然環境では繁殖は出来ないと思われる。